

## 第141期京都中央労働学校 募集要項

申し込みの手続きは「申込用紙」に必要事項を記入し申し込んでください。

募集の定員は、各コース60名です。(定員になり次第×切ります)

講義時間は、午後7時～9時10分(休憩も含まず)

総合コースは、20回講義のうち15回以上出席し受講料を納入された方に修了証書をお渡しします。

それ以外のコースは、10回講義のうち7回出席で修了証書をお渡しします。

テキストは、総合コース、人生論コースはレジュメ集をお渡しします。経済学コースは、マルクス著

『資本論』第4分冊(新日本新書)を使います。注文の方は、申込用紙に記入を。

受講料は、総合コースは、10,000円、

それ以外は、8,400円です。

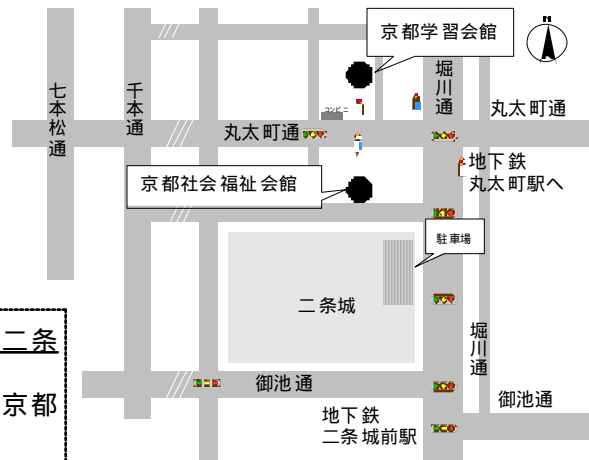
金額に消費税が含まれています。

各コースの会場は、『京都学習会館』

(上京区堀川丸太町西一筋目上ル)です。

電話(075)841-8141

FAX(075)821-3665



二・四輪共に駐車場はありません。二条  
城市営駐車場へお願いします。

地下鉄丸太町駅・二条城前駅から『京都  
学習会館』まで歩いて10分以内です。

キリトリ

第141期京都中央労働学校 申込用紙		
申込みコースチェック 総合 人生論 経済学		
ふりがな	性別	年齢
氏名:	男・女	才
現住所		
職場・学園		
労働組合 (全国単産)		
電話: 職場( ) - 自宅( ) -		

『資本論』... 第4分冊 注文する。

# いま 人間らしく 生きるために

2012年 第141期生募集

すべての働く仲間が

手をつなごう!!

科学的社会主義を学ぶ労働者の学校  
京都中央労働学校 141期生募集中  
申込先は  
京都労働者学習協議会  
電話 841-8141 FAX 821-3665

チュニジアの若者.....

「革命から1年後も、たたかいが終わったとはいえません...「自分たちの自由と運命を決定できるのは民衆だけ」という革命の目標を達成したい...抵抗を開始するとき...「民衆は政権の退陣を求めている」という言葉は世界中で現在の体制を終わらせ、新しい志向と新しい顔をもった新しい制度をつくろうという意味...私は、日本人たちのたたかいを知りました。日本を含め世界の人たちに「今、目覚め、抵抗を開始するときだ。わたしたちはすべてのものが貧困と失業、疎外に苦しんでいる。わたしたちはこうした人たちを解放しなければならない」と...

「しんぶん赤旗」2012/1/1 明日の向かって 立ち上がった世界の若者たち チュニジア

総合コースは、京都中央労働学校のメインコースです。  
 全20回で科学的社会主義の基礎をきちんと学びます。  
 現実の世界と日本で生起する問題を視野にいれて学びます。  
 私たちが生活している日本社会（資本主義社会）は、変わる事のない「最後の社会」  
 ではありません。さらなる発展した社会がどのように実現されてゆくのかを学びます。  
 すでにその方向に進んでいます。  
 人間らしく生きるための6つの\*知のESSENCE,, を学びます。  
 21世紀を自信をもって生きてゆくために総合コースで学びましょう。

講師は、芦田文夫（立命館大学名誉教授）、林昭（龍谷大学名誉教授）  
 牧野広義（阪南大学教授）井手幸喜（京都橘大学講師）他

働くものの未来を学ぶ

## 総合コース

改訂しました!!



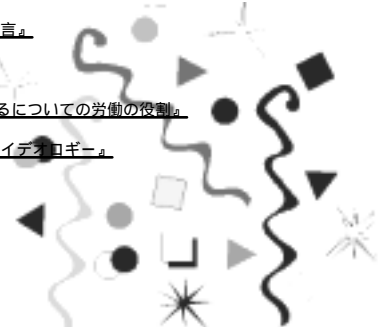
- 02/18(土) 開校オリエンテーション
- 02/21(火) 第01課 マルクスは何を発見し変革したか
- 02/24(金) 第02課 なぜ雇われて働くのか 資本主義経済の基礎
- 02/28(火) 第03課 “搾取,, 儲けの源泉
- 03/02(金) 第04課 “搾取,, を強める方法とひろがり
- 03/06(火) 第05課 “貧困と格差,, を生み出すメカニズム
- 03/09(金) 第06課 “景気,, のからくり 景気循環と恐慌
- 03/13(火) 第07課 \*知のESSENCE 人間らしさと働くこと**
- 03/16(金) 第08課 労働者の団結の組織 労働組合
- 03/20(火) 第09課 \*知のESSENCE 知性とは、自由とは**
- 03/23(金) 第10課 これでいいのか日米関係 アメリカと日本の67年
- 03/27(火) 第11課 \*知のESSENCE 「競争」は成長・発展の源泉か**
- 03/30(金) 第12課 アメリカに従属する日本経済の“構造,,
- 04/03(火) 第13課 \*知のESSENCE 現代の“神話,, と宗教を考える**
- 04/06(金) 第14課 大企業と国民の暮らし 日本の多国籍企業
- 04/10(火) 第15課 \*知のESSENCE 現実をとらえる方法...唯物論と弁証法**
- 04/13(金) 第16課 ジェンダーを考える 「女性の世界史的復権」の時代
- 04/17(火) 第17課 \*知のESSENCE マルクスの“社会観・歴史観,,**
- 04/20(金) 第18課 グロバリゼーションと“矛盾,, の深化
- 04/24(火) 第19課 世界と日本でひろがる社会変革の流れ
- 04/27(金) 第20課 人類の未来社会 “社会主義・共産主義,, とは



## 新設!! 21世紀の人生論コース

21世紀に生きる青年・労働者の“人生の羅針盤,, を学びます

- 02/18(土) 開校オリエンテーション
- 02/23(木) 第01課 21世紀に生きるとは...マルクス著『空想から科学へ』
- 03/01(木) 第02課 愛はすべてか...マルクス・エンゲルス著『ドイツイデオロギー』
- 03/08(木) 第03課 幸福について...マルクス著『聖家族』
- 03/15(木) 第04課 競争と成長について...マルクス著『共産党宣言』
- 03/22(木) 第05課 孤独と連帯...マルクス著『経済学・哲学草稿』
- 03/29(木) 第06課 労働ということ...エンゲルス著『猿が人間になるについての労働の役割』
- 04/05(木) 第07課 歴史について...マルクス・エンゲルス著『ドイツイデオロギー』
- 04/12(木) 第08課 戦争と暴力...レーニン著『帝国主義論』
- 04/19(木) 第09課 自由とは...エンゲルス著『反デューリング論』
- 04/26(木) 第10課 階級闘争の意義...マルクス著『共産党宣言』



講師は、関西大学名誉教授・鯨坂真先生



## 経済学コース

マルクス著『資本論』を学ぶ 第3部 大きくなっていく資本は何をもたらすか?

- 02/18(土) 開校オリエンテーション
- 02/20(月) 第01課 資本はどうやってもうけをふやすか?
- 02/27(月) 第02課 賃金はどのように支払われるか?(1)
- 03/05(月) 第03課 賃金はどのように支払われるか?(2)
- 03/12(月) 第04課 資本と働き手の関係はどうなるか?
- 03/19(月) 第05課 資本はどうやって大きくなるか?
- 03/26(月) 第06課 大きくなる資本と働き手の状態
- 04/02(月) 第07課 資本はどんな歴史をもっているか?
- 04/09(月) 第08課 社会的な再生産の条件はどんなものか?
- 04/16(月) 第09課 資本は何をめざして運動するか?
- 04/22(月) 第10課 生産以外の場でどのようにしてもうけを得るか?



講師は、流通科学大学教授・上瀧真生先生